

要素・定義と具体例を読み、自分自身がもっていると思う力と不足していると思う力について、それぞれ点数を付けて集計してください。（当てはまる＝4点、やや当てはまる＝3点、どちらともいえない＝2点、やや当てはまらない＝1点、当てはまらない＝0点）

クラス：

氏名：

	要素・定義	具体例	点数 当てはまる＝4、やや当てはまる＝3、どちらともいえない＝2、やや当てはまらない＝1、当てはまらない＝0	合計 左の3項目の合計点を記載しよう
前に踏み出す力	主体性 物事に進んで取り組む力	<ul style="list-style-type: none"> 自分がやるべきことは何かを見極め、自発的に取り組むことができる 自分の強み・弱みを把握し、困難なことでも自信を持って取り組むことができる 自分なりに判断し、他者に流されず行動できる 		
	働きかけ力 他人に働きかけ巻き込む力	<ul style="list-style-type: none"> 相手を納得させるために、協力することの必然性(意義、理由、内容など)を伝えることができる 状況に応じて効果的に巻き込むための手段を活用することができる 周囲の人を動かして目標を達成するパワーを持って働きかけている 		
	実行力 目的を設定し確実に行動する力	<ul style="list-style-type: none"> 小さな成果に喜びを感じ、目標達成に向かって粘り強く取り組み続けることができる 失敗を怖れずに、とにかくやってみようとする果敢さを持って、取り組むことができる 強い意志を持ち、困難な状況から逃げずに取り組み続けることができる 		
考え抜く力	課題発見力 現状を分析し目的や課題を明らかにする力	<ul style="list-style-type: none"> 成果のイメージを明確にして、その実現のために現段階でなすべきことを的確に把握できる 現状を正しく認識するための情報収集や分析ができる 課題を明らかにするために、他者の意見を積極的に求めている 		
	計画力 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力	<ul style="list-style-type: none"> 作業のプロセスを明らかにして優先順位をつけ、実現性の高い計画を立てられる 常に計画と進捗状況の違いに留意することができる 進捗状況や不測の事態に合わせて、柔軟に計画を修正できる 		
	創造力 新しい価値を生み出す力	<ul style="list-style-type: none"> 複数のもの(もの、考え方、技術等)を組み合わせ、新しいものを作り出すことができる 従来の常識や発想を転換し、新しいものや解決策を作り出すことができる 成功イメージを常に意識しながら、新しいものを生み出すためのヒントを探している 		
チームで働く力	発信力 自分の意見をわかりやすく伝える力	<ul style="list-style-type: none"> 事例や客観的なデータ等を用いて、具体的にわかりやすく伝えることができる 聞き手がどのような情報を求めているかを理解して伝えることができる 話そうとすることを自分なりに十分に理解して伝えている 		
	傾聴力 相手の意見を丁寧に聴く力	<ul style="list-style-type: none"> 内容の確認や質問等を行いながら、相手の意見を正確に理解することができる 相槌や共感等により、相手に話しやすい状況を作ることができる 相手の話を素直に聞くことができる 		
	柔軟性 意見の違いや立場の違いを理解する力	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見を持ちながら、他人の良い意見も共感を持って受け入れることができる 相手がなぜそのような考えるかを、相手の気持ちになって理解することができる 立場の異なる相手の背景や事情を理解することができる 		
	状況把握力 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力	<ul style="list-style-type: none"> 周囲から期待されている自分の役割を把握して、行動することができる 自分にできること・他人ができることを的確に判断して行動することができる 周囲の人の状況(人間関係、忙しさ等)に配慮して、良い方向へ向かうよう行動することができる 		
	規律性 社会のルールや人との約束を守る力	<ul style="list-style-type: none"> 社会のルールや人との約束を守る力相手に迷惑をかけないよう、最低限守らなければならないルールや約束、マナーを理解している 相手に迷惑をかけたとき、適切な行動を取ることができる 規律や礼儀が特に求められる場面では、粗相のないように正しくふるまうことができる 		
	ストレスコントロール力 ストレスの発生源に対応する力	<ul style="list-style-type: none"> ストレスの原因を見つけて、自力で、または他人の力を借りてでも取り除くことができる 他人に相談したり、別のことに取組んだりする等により、ストレスを一時的に緩和できる ストレスを感じることは一過性、または当然のことと考え、重く受け止めすぎないようにしている 		

TOTAL 点